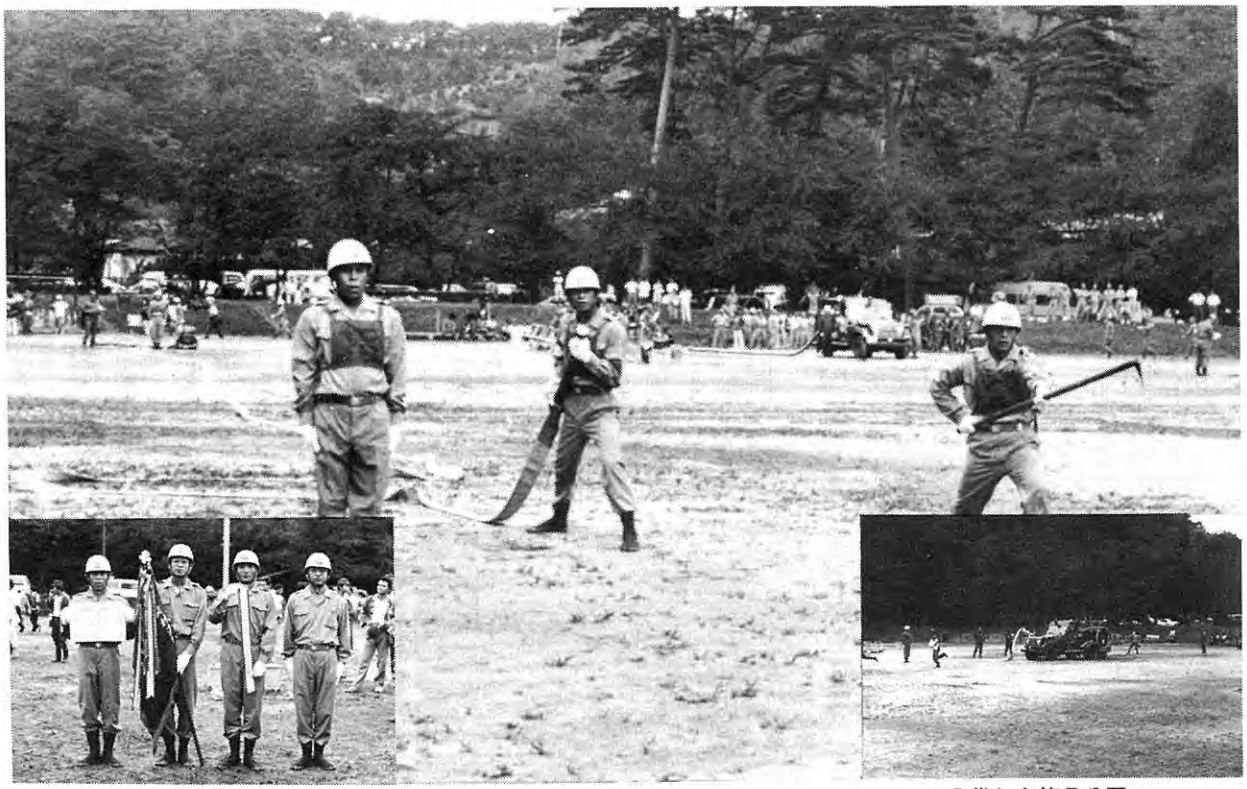
広報 いずみざき

村作り五原則

一、互いに仲良く助け合い、明るい村を作りましょう。
一、教養を深め、文化のかおり高い村を作りましょう。
一、環境を整え、健康で清潔な村を作りましょう。
一、勤労に励み、豊かな村を作りましょう。
一、きまりを守り心を合わせて平和な村を作りましょう。

昭和55年９月５日発行　（第１５８号）　編 集・泉崎村役場総務課　印 刷・野木印刷所



準優勝をした第２分団

入賞した第５分団

小型ポンプの部で 第二分団（踏瀬） 準優勝に！

自動車ポンプの部は第五分団（関和久　宿）が五位に入賞する。

＝県消防操法競技白河支部大会＝

８月20日白河市南湖グランドに於いて消防協会白河支部の操法競技大会が行なわれました。

この大会は、八市町村（西白河郡、白河市）の選手たちによって行なわれ、自動車ポンプの部、小型ポンプの部に分れ、日頃の練習の成果を多いに発揮した。自動車ポンプ、小型ポンプの部とも東村消防団が優勝しました。

泉崎村は自動車ポンプの部で第五分団（木野内竹彦・深沢正治・木野内光男・鈴木正則・穂積重次）が出場し五位に入賞。

小型ポンプの部では第二分団（矢内武・箭内喜太郎・白岩良一・佐々木一成）が準優勝を飾りました。

今月の主な記事

２ページ……環境改善センター工事始まる
３ページ……やみ小作は農用地利用増進事業の貸借で
４ページ……夏の疲れにご用心　秋の交通安全運動
５ページ……わたしたちのこくほ
６ページ……公民館・体協だより
７ページ……学園だより
８ページ……税務署だより　おいわい　おめでた　おくやみ

９月号

＜村民のうごき＞　世帯数 1,221　人口 5,505人　男 2,749人　女 2,756人

環境改善センター

56年度完成に向けて工事始まる!!

三金興業㈱が請け負う

農村総合整備モデル事業の一環として、「農村環境改善センター」建設が56年8月2日完成を目指して、工事が始まった。工事は白河市の三金興業（株）が2億1千3百万円で、設計は鈴木伸幸建築事務所で進められています。

このセンター建設は、コミュニティーの場として、又住民の健康増進、生活の改善を図るために次のような施設を備えます。

生活改善の場として、生活実習室

スポーツ振興、健康増進を図るための屋内体育施設

屋外テニスコート

親子の憩の場として公園などをつくり、センターの建設面積は一、〇八六㎡となります。

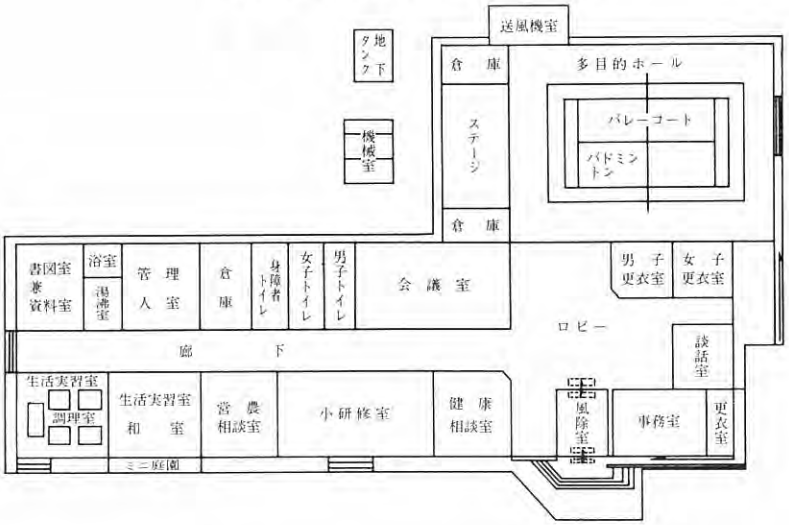
営農問題などを話し合う営農相談室

研修の場として、研修室

会議室

完成予想図

農村環境改善センター



9月13日に敬老会

泉崎村では毎年社会の発展に多大なる貢献と御尽力を下さった70歳以上の方の御苦労をねぎらい、さらに長寿と御健康をお祝い申し上げ今後も益々御壮健で地域の指導者として御活躍下さることを祈念申し上げる意味で敬老会を開催しております。本年度は左記により開催いたしますので多数御出席下さるようお願いいたします。

記

一、期日　9月13日（土）
　　午前10時
二、場所　泉崎第一小学校
　　体育館
三、行事内容
(1)敬老式典
(2)演芸会

「矢吹、天栄線」の県道昇格期成同盟会発足

矢吹町より泉崎村、大信村を経て天栄村に至る道路の県道昇格促進期成同盟会が去る八月十八日関係町村長議会議長出席のもとに結成総会を開催し設立発足いたしました。路線につきましては白河建設事務所と協議のうえ選定し、早期実現のため陳情運動を進める予定です。

環境浄化にと錦鯉を放す

このほど、住みよい環境づくりの一環として、錦鯉(稚魚)を村内の池に放しました。これは各方部にある防火水槽、農業用溜池、自家用池、その他の池等に害虫等が発生するのを予防し環境浄化をしようとするものです。みんなで大切に見守り育ててください。

福島県知事選挙無事終了する

八月三十一日に行なわれた福島県知事選挙は、別表の結果を残し無事終了しました。

過去例のない低調ムードの中で投票率が心配されましたが、七四・〇七パーセントと、県の平均（五九・三パーセント）を大きく上回りました。これも、明るい選挙推進協議会及び白バラ会その他関係機関の御協力の賜と紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

当日有権者			投票者数			投票率（%）		
男	女	計	男	女	計	男	女	計
2,012	2,042	4,054	1,395	1,608	3,003	69.33	78.75	74.07

駅前での明るい選挙街頭啓発活動

やみ小作は、農用地利用増進事業の貸借で、安心して耕作を!!

やみ小作はやめましょう

農地等を農地法の許可を受けずに賃貸借している、いわゆるやみ小作について一般の人はこれが一番安心して耕作できると解釈している人が多いようですが、これには、次のような問題があげられます。それというのは、農地の賃借権は、農業委員会、又は知事の許可を受けなければその効力はありません。したがって一般のやみ小作の賃借権は、法律上有効なものとは認められず、これに基づく耕作権も主張する事はできないと解釈されます。

又農地法上の許可は契約の効力要件として存在するもので、賃貸借契約を締結したときは、その契約の効力を生かすために、貸主、借主は、農業委員会、又は知事に対して、賃借権設定について、許可申請をする義務があると考えられますから、借主は、貸主に対して許可申請に協力するよう要求し、もし貸主がこれに応じなければ、賃貸借契約が適法に成立するよう農事調停の申し立てをすることができると考えられます。

したがって、やみ小作については、村の農用地利用増進事業の利用権設定をする事が賢明であると思われますので、この農用地利用増進事業を御利用ください。

詳しくは最寄りの農業委員、推進員、産業課、農業委員会にお尋ねください。

（農業委員会）

人ひとり世帯一つが国の基礎
明日のため今日の日本を知る調査
パパにママ　ボクも書いたね国勢調査

国勢調査

昭和55年10月1日㈬

きたる10月1日には全国いっせいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、大正九年の第一回調査以来五年ごとに行われ、今回は第十三回目に当ります。

9月24日から30日の間に調査員が皆さんのお宅にお伺いし、記入をお願いすることになっております。お宅にふだん住んでいる方についてもれなく記入してください。

国勢調査の結果は、国や都道府県、市町村などのこれからの行政の基礎となり皆さんのより良い暮らしづくり、例えば福祉対策、雇用対策、交通対策、環境整備計画、住宅建設計画などに利用されます。また今回の調査は、アメリカ、イギリス、ソビエト、中国をはじめ世界的な規模で行われる「一九八〇年世界人口、住宅センサス計画」の一環をなすものであり、国際的事業としても重要な意義をもっていますので、皆さんの理解あるご協力をお願いします。

なお、皆さんのお宅にお伺いする調査員の方々は左記のとおりですのでよろしくお願いいたします。

地区名	調査員名
太田川	大森　健男
〃	小林日出夫
〃	伊倉伊三郎
踏瀬	矢内　武
〃	小針　隆男
〃	五十嵐重雄
高根	菊地　行雄
〃	野崎　勝
原方部	野崎　吉美
〃	渡部　市治
〃	長谷川松雄
宿舘	武田　六郎
〃	辺見　伍平
〃	大野　喜平
〃	有賀　正和
柽内	本柳　春治
入中	有賀　国喜
富久保	小林　博
八丸	寺山　晴夫
堂ノ下	菊地　金夫
新田	小針　藤重
山寺	鈴木　広行
下町	兼子　行雄
豊内	香野　正一
瀬知房	佐川　忠作
〃	田崎　豪
〃	岡部　博
愛宕町	駒橋　忠夫
上町	木野内覚夫
〃	松山　富裕

以上三〇名の方々です。

（企画開発課）

"踏瀬松並木"老人クラブが清掃

踏瀬老人クラブ（箭内清一会長）では、毎年、クラブの活動として踏瀬松並木の清掃作業を実施し村の貴重な文化財の保存に努めております。今年も7月24日にクラブ会員全員で下刈りやあきカン等のゴミの搬出を行ないました。大切な文化財です皆さんも保存に協力して下さい。

草刈りやアキ缶を集め環境整備に活躍する踏瀬老人クラブ

料金着信払通話（コレクトコール）がご利用できます

料金着信払通話サービスは料金を相手方支払いとして通話をしたい場合、一〇六番に申し込み「料金は着信払いにしたい」と申し出ると、交換扱者が相手方の料金支払い意志を確認し、承諾を得た時通話が出来るサービスです。

料金は後日相手方の電話料に含めて請求されます。

このサービスは一般の電話は勿論赤、青、黄等の公衆電話からも一〇六番を呼んで申し込めます。（赤、ピンクの電話の場合はお店の方にお申し出下さい）

ただし、このサービスはあくまでも申し込み通話（一〇六番）だけで、ダイヤルで直接かけた場合は適用されません。

○サービス開始
五十五年八月一日から
○申し込み番号
一〇六番
○料金
通話料＋付加料
（九〇円）

白河電報電話局

気をつける　四ツ角　三ツ角　まがり角　（歩行者向け）

秋の
全国交通
安全運動

夏の疲れにご用心
過労運転を防ごう

夏の疲れの出る秋口は、ドライバーにとっても、要注意です。

ことしは、交通事故による死者が増加ぎみ。六月末現在で、四千五十九人と、昨年同期に比べ百三十三人（三・四％）も増えています。

例年、過労による交通死亡事故は、スピードの出し過ぎ、わき見運転、酒酔い運転に次いで第四位を占めています。

秋はまた行楽のシーズン。家族そろってドライブをする機会も多く、とくに大黒柱のご主人は夏の疲れをおして、行楽のコンダクター兼ドライバーとして大活躍しなければなりません。

過労運転による事故を起こさないよう、くれぐれもご用心。

ドライバーにとって
過労は病気も同じ

病気で高熱の人が自動車を運転したら——考えただけで、ゾッとします。

過労は、熱やセキこそ出ませんが、ドライバーにとっては、病気そのものと考えていいでしょう。

熱がでると、思考力や判断力が急速に失われていきますが、過労も同じで、思考力、判断力がにぶり、とっさのことに対応できなくなります。

つまり、過労運転は、恐ろしい交通事故と背中合わせなのです。

とくに夏の終わりから秋にかけては、疲れが出て体調をくずしやすい時期です。自動車を運転する人は、つぎの点に十分注意しましょう。

〈ふだんの注意〉

▽病気や体調がくずれていると思ったら、運転しない。

▽ドライブ旅行の前夜は、夜ふかしせず、体調をととのえる。

〈運転中の注意〉

▽無理なスピードは、事故のもと。スピードの出し過ぎに注意する。

▽長距離を運転するときは、疲れなどの自覚症状がなくても、二時間に一回くらいの割合で、自動車を安全な場所に止め、休憩する。

▽運転中、疲れや眠気をもよおしたら、直ちに安全な場所に自動車を止め、仮眠したり、車外に出て軽い体操などをする。

▽シートベルトは必ず着用する。

昭和55年度自衛隊高卒者募集

募集区分		募集日程			
		受付	試験	合格発表	入校（入隊）
男子	防衛大学校学生	10月1日～10月25日	第1次 11月5日～6日 第2次 12月5日～7日のうち1日	56年2月10日	56年4月上旬
	防衛医科大学校学生	10月1日～10月25日	第1次 11月8日～9日 第2次 12月12日～14日のうち1日	56年2月28日	56年4月上旬
	2等陸・海・空士	卒業予定者は10月1日以降選考開始（細部別途案内）			56年3月下旬及び4月上旬
女子	看護学生	10月1日～11月8日	第1次 11月13日 第2次 12月14日	56年2月7日	56年4月上旬
	2等陸・海・空士	10月1日～10月20日	10月27日	55年12月20日	56年3月下旬

※詳しいことは｛泉崎村役場（024853－2111）／白河募集連絡事務所（02482－4－0372）｝に御連絡下さい。

◎市町村交通事故防止コンクール中間結果

本年一月一日より実施しております市町村交通事故防止コンクールの五月末現在の成績をお知らせいたします。

（グループ51町村）

順位	町村名	事故率
1	桧枝岐村	0
2	昭和村	0
10	表郷村	826
19	大信村	1,162
21	泉崎村	1,236
35	東村	1,688
49	中島村	2,463

※事故率とは

(1)事故の基準点数
人身事故一件に付30点
死者一名に付100点

(2)事故率算出方法
ア村内で発生した事故
イ村内に居住する者が県内で起こした事故
計算方法アに同じ

(ア)＋(イ)÷2＝（事故率）

はみだすな　良い子の道は白い線　（こども向け）

わたしたちの こくほ

保険証の取り扱い

保険証は、正しくは国民健康保険被保険者証といいます。国保に加入すると、一世帯に一枚ずつ交付されます。

保険証は、国保の被保険者であるという証明書であり、同時にお医者さんの診療を受けるときの受診券の役目を果すものです。

大切に取り扱いましょう。

保険証が交付されたら、被保険者の氏名などに間違いがないかどうかを確かめ、注意事項をよく読みましょう。

お医者さんにかかるときは、必ず保険証を提出しなければなりません。

お医者さんはそれによってみなさんが国保に加入していることを確かめ、保険による診療を行ないます。保険証なしで診療を受けると、医療費は全額自分で負担しなければならないことになります。

お医者さんの診療がすんだら、必ず手元に保管するようにしましょう。預けっぱなしは紛失など事故のもとになります。

万一紛失したり、破ったりして使えなくなった場合はすぐに国保の係へ届け出て、再交付を受けてください。

保険証に記入されている有効期間がすぎますと、保険証は無効となります。新しい保険証は、古いものとひきかえにお渡しします。

他市町村への転出や職場の健康保険に加入し、国保の資格を失った場合はただちに国保の係へ返してください。

公民館だより

荒井利定氏より図書寄贈！

さきに多数の図書を寄付された荒井氏から去る八月十九日、五十六冊の図書が寄付されたので、公民館ホールの棚に展示し一般に貸し出す。肩のこらない読み物が大部分なので一般の利用を望み、寄贈者荒井利定氏に深く感謝申し上げる。

○高砂大学で薬草研究

去る五月の開講から高砂大学では東村中央公民館長山田広之先生の御指導で薬草の研究を始め、野や山に自生する薬草の採集、利用について実際的に学んでいる。

薬になる草が道ばたや畑に沢山ある。その利用を高齢者たちに学んで進めたいものである。

第28回青年体文交歓会

去る八月二十三・四の両日、白河市総合陸上競技場をメーン会場として行われた〝若人の祭典〟福島県青年体育文化交歓会はわが泉崎村でもバスケットボール大会がもたれた。

泉崎村からは役員選手、五十二名が参加した。特に男女バレーボール、ソフトボール、卓球、柔道、陸上に出場した。

女子バレーボールは準優勝し、柔道の重量級では安藤政則君が準優勝した。

九月の主な行事

●婦人学級
九月六日㈯生花クラブ
九月十八日㈭研修旅行
会津本郷焼かま元見学
九月二十七日㈯手芸クラブ学級
●高砂大学、高砂学級
九月二十日㈯午前中薬草採集、午後クラブ活動
九月二十五日㈭運営委員会　研修旅行について
●青年学級
九月十一日㈭学級の日
九月十八日㈭バレーボール
九月二十五日㈭体育参加準備会

村民体育大会は十月五日

第二十五回泉崎村々民体育大会は十月五日㈰、午前八時半から中学校々庭で開催される。

例年の通り全村民の参加協力により盛大に楽しく行いたい。

昭和五十五年度 成人式

去る八月十五日に行われた本村の成人式で、百三十三名の該当者に成人証書が授与された。式後参列者百余名が記念撮影をした。

写真は主催者、来賓代表恩師及び参列した成人達の記念写真である。

体協だより

早起き野球大会

野球協会主催の早起き大会は参加十四チームで予選リーグ、決勝トーナメントが行なわれた。長い大会であったが、だれることなく無事終了しました。選手の皆さん関係者の皆さんご苦労様でした。

成績は次の通り

優　勝　太田川クラブ
準優勝　瀬知房

在村高校生球技大会

去る八月十七日中学校々庭に在村高校生二百名が集い、なごやかに一日を過ごすことができた、前日の雨のためグラウンドコンデションは悪かったが高校生のファイトあるプレーで悪条件を感じさせなかった。

成績は次の通り

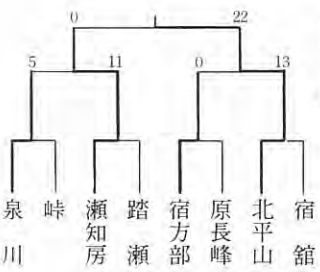
男子の部
（ソフトボール）
優　勝　瀬知房
準優勝　十軒A
女子の部
（バレーボール）
優　勝　原
準優勝　北平山

スポーツ少年団地域対抗球技大会

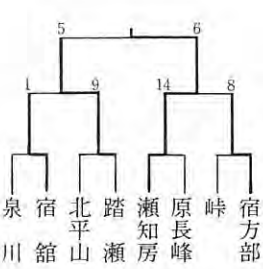
去る八月七日、快晴に恵まれ男子ソフト、女子フットベースボールが行なわれ一回戦から熱戦が繰り広げられた。

成績は次の通り

ソフトの部

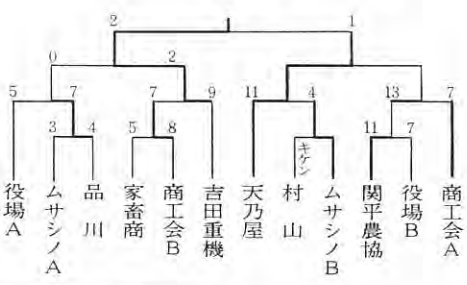


フットの部



職域ソフトボール大会

八月十日に商工会主催のソフトボール大会が盛大に行なわれたくさんの賞品が提供された。今大会は昨年の決勝戦が一回戦から行なわれ熱戦が繰広げられ息詰まる投手戦とか乱打戦とか内容が非常に濃く来年の大会が待遠しい。



学園だより

小中学校は八月二十一日から第二学期が始まって、一か月の夏休みを無事故で過した児童生徒達は元気に通学している。

幼稚園は八月二十八日から第二学期が始業、転入児三名が増えて一九九名となった。

◉泉崎幼稚園

一、去る八月九日㈯親子で楽しむ水泳大会を行いましたところ、毎日の練習に親ごさんの姿も見受けられ、親と共に入る子供の笑顔はプールの水に映えてすばらしかった。

二、幼児の奇生虫はまだまだ根強く残っています。

体の清潔や下着の洗たくに気をくばってください。

三、脳育を助けるために、ガンマーオリザノールという成分を捨てないように、半搗米、七分搗米など黒い穀類を食べさせてください。

◉泉崎第一小学校

九月八日㈪　創立記念式

九月九日㈫　児童会集会活動

九月十八日㈭　秋の遠足及び修学旅行

九月二十二日㈪　交通安全鼓笛パレード

九月二十六日㈮　交通安全教室

九月二十七日㈯　方部安全集会

九月二十九日㈪　自転車教室

なお夏休中に西白河席書大会、水泳記録会に参加しました。

席書大会には特選一、金賞二人の授賞

水泳記録会には沢山の児童が入賞しメダルを十三箇獲得いたしました。

◉泉崎第二小学校

九月七日㈰　秋季大運動会

九月十二日㈮　避難訓練

九月十七日㈬　校内陸上競技記録会

九月二十二日㈪　交通教室

九月二十五日㈭　交通安全鼓笛パレード

第二小学校緑の少年団

鳥峠大会

八月五・六日実施予定の第七回福島県みどりの少年団大会が、天候の都合で中止になったので、八月九・十の両日、指導部長佐藤勝治さんほか多数の指導員の指導により、本団独自の大会を鳥峠で実施した。

開会式には、助役さん、教育長さん、棚倉林業事務所次長さん方が出席され、激励のことばをいただいた。

テントの設営、飯盒炊さん、キャンプファイアーなど、団員にとってははじめての体験であったが、計画どおり、大きな感動のうちに終了することができた。

団員たちは、二日間とも峠の清掃を行ったが、その結果、二トントラックに一台の空き缶や、塵芥が回収された。村のシンボルである鳥峠の環境維持について、一人ひとりが、もっと真けんに考えなければならないと痛感させられた。

◉泉崎中学校

東北中学校選抜バスケットボール選手権大会に出場

1会場　青森市県民体育館

2期日　八月九日・十日の二日間

3成績

一回戦　青森県十和田市立三本木中学校と対戦し71対57の結果で惜敗

二回戦　宮城県松島市立松島中学校と対戦し前半戦に於いては4点リードされ苦戦をしたが、後半には泉崎魂を発揮し選手一人一人が歯をくいしばり頑張ったため本来のもてる力が出はじめ、漸次善戦が続き最終的には49対46で勝利を納め誠にみごとな好試合であった。

勿論、生徒達が自己の持つ技量を最高に出し切ることができたのも村長さんはじめ村議会ならびに泉崎村の各層の絶大なご声援とご後援の賜と感謝いたしています。

選手を囲んで父兄・応援の方々

熱戦する泉崎中

村・村民の協力で廃品回収を行う

去る八月一日、村当局並にPTA及び村民各位の協力のもとに生徒会が中心となり廃品回収を実施した結果約二十五万円の収益金を得ることができました、これも村民各位のご協力の賜と感謝いたします。

主な行事

1九月十七～十八日　西白中体連新人戦大会

2九月二十日　○交通安全教室　○吹奏楽部によるコンサートの夕

親子キャンプ

一、期日　七月二十九日～三十一日

二、場所　郡山少年自然の家

三、参加者　吹奏楽部員四十七名、父兄(O・B)十二名

PTAの主催による親子キャンプを、本年はじめて開催することができました。三つの目的と〝和〟をテーマに一日目は本館、二日目はロッヂにとまりはじめて野外炊飯を体験しました。献立はカレーライス、お母さん達の力をかりておいしく食べることができました。勤務先からかけつけてくれたお父さん達、PTA会長さん、ご協力してくださった方々、ありがとうございました。

うまいカレーができたかな

税務署だより

お年寄りや障害者と税金

（例1）

人間て身勝手なものです。若いうちは、「自分だけは、いつまでも若い」なんて都合のいいことを考えがちです。

しかし、老いと時間は、止まることを知りません。また、毎日のように交通量が増している折、思いもよらないところで災難に遭うかもわかりません。

そんなときのために、税金の面でいろいろな特典が設けられています。

（例2）

日曜日の朝、公園でお年寄りがお孫さんと一緒に散歩をしています。幸せそうですね。

日本は長寿国の一つですが、お年寄りや社会的、経済的に弱い立場にある人に対して、老齢福祉年金や各種の施設など、いろいろな社会福祉を充実させる一方税金の面でもいろいろな特典を設けております。

「今の世の中まっ暗やみ……」そんなことを言わずに隣りの魚屋さんを見てごらんなさい。奥さんがいっしょうけんめい帳簿をつけています。

「いらっしゃい！」

御主人の掛け声までも軽やかですね。

何かとうれしいことでもあったのでしょうか。

青色申告のおすすめ

（例1）

「いえね、今年から青色申告にしたんですよ。手続も簡単な上、税金も安くなるし、女房にも給料を払って帳簿をつけさせていますよ。」

（例2）

ただいまの、申告状況の結果をお知らせします。

第一のコース、どうでもいい君（無関心派）

第二のコース、いつも忘れる君（後で慌てる会）

第三のコース、どんぶり勘定君（白色SS）

第四のコース、節税君（青色申告クラブ）

あなたは何コース……？

おいわい　おめでた　おくやみ

□結婚おめでとうございます。

新郎・新婦	住所
鈴木　直美	関和久字瀬知
きく	房後四番地
蛭田　豊	関和久字豊内
朝子	九十八番地
三本木光男	北平山字新田
泰子	二十一番地

□出産おめでとうございます。

お子様名	父名
泉崎字館二十八番地の三	
小林　由紀	伸幸
関和久字豊田四十四番地	
松田　知広	保広
太田川字上丁五十一番地	
久保木君枝	一
泉崎字柄内二十五番地	
本柳　貴司	勝利
関和久字上町五十八番地	
緑河　潤	勝哉
関和久字富内百十三番地	
田崎　淳一	照男
泉崎字八斗蒔百四番地の三	
青柳　麻紀	久
太田川字居平五十番地	
久保木真美	正大

■謹しんでお悔み申し上げます。

泉崎字八斗蒔八十六番地	
熊田　仙男	五十九歳
踏瀬字長峯四十五番地	
白石　ムラ	七十七歳
関和久字下町五十九番地	
深澤吉之助	六十一歳
関和久字下町七十番地	
井上　一郎	七十四歳
泉崎字新宿五十四番地	
秋山　スイ	八十歳
太田川字居平四番地	
深谷浩二郎	七十四歳
関和久字十郎兵衛九番地	
鈴木　ウン	八十六歳
踏瀬字踏瀬三十八番地	
星　マス	七十六歳

今月の納税

●国民年金……第2期

9月30日までに納めて下さい。